

2017



常葉大学教育学部生涯学習学科生 × 静岡市葵生涯学習センター

ODD or EVEN

大学生による大学生のためのイベント



2017*7*9 (SUN)

10:00 ▶ 15:00

静岡市葵生涯学習センター (アイセル 21) 1階ホール・静岡市街中

TEL : 054-246-6191 FAX : 054-247-6486 <http://sgc.shizuokacity.jp>

ODD or EVEN

～大学生による大学生のためのイベント～



日時：平成 29 年 7 月 9 日（日）10:00 ～ 15:00
 場所：静岡市葵生涯学習センター（静岡市葵区東草深町 3-18）・静岡市街中
 対象：大学生 100 人（短期大学生・専門学校生を含む）
 料金：無料
 持物：写真撮影ができ、かつ電子メールを送受信できるスマートフォン及びメールアドレス（1 組につき 1 台で構いません）
 ※イベント中にメールの送受信を行います。回線の契約によって、パケット通信料が別途発生する可能性があります。
 申込：静岡市生涯学習センターウェブサイト内申込フォームに、代表者氏名・住所電話番号・メールアドレス・参加者全員の氏名を記載しお申込下さい。（往復葉書による申込も可）
<http://sgc.shizuokacity.jp/event/view.asp?cid=3843>
 締切：平成 29 年 7 月 8 日（応募者多数の場合、抽選になります）
 その他：原則として小雨決行ですが、著しい荒天が予想される場合、中止となる場合があります。
 進行状況によって、終了時間が前後することがあります。

懐かしくて 新しい 少しオトナな 私たちのゲーム大会



静岡の街をめぐるロゲイニングとシンプルながら多彩な戦略が楽しいトランプゲーム。この 2 つを融合させた新感覚ゲーム大会「ODD or EVEN」。ゲーム好きにも楽しまれたあの大会が帰ってきました！初めてのあなたも、リベンジに帰ってきたと言う方も、夏の初めの 1 日をちょっと熱く過ごしませんか？

お問い合わせ
 静岡市葵生涯学習センター（静岡市葵区東草深町 3-18）
 TEL：054-246-6191 FAX：054-247-6486
<http://sgc.shizuokacity.jp>
<https://www.facebook.com/shizuoka.sgc>
 twitter：@shizuoka_sgc

ODD or EVEN 公式 twitter：@ODD_or_EVEN
 ODD or EVEN 公式ブログ <http://ameblo.jp/odd-or-even7>



PROCESS 当日の流れ

「ODD or EVEN」は、常葉大学教育学部生と静岡市葵生涯学習センターが共同開発した、全く新しいトランプカードゲームであり、そのゲームを用いたイベントの総称です。
 イベントは前半戦と後半戦に分かれています。
 前半戦では静岡の街中を会場にして写真形式のロゲイニングを行います。ロゲイニングは時間内にチェックポイントを回り、得点を競うスポーツです。このイベントでは、決められた撮影ポイントでスマートフォンを用いて写真撮影を行い、それを事務局にメールで送ると、得点の代わりに後半戦で使用するカードがリアルタイムで得られます。撮影ポイントごとに得られる「可能性がある範囲」のカードは決まっています。



RULE ルール

- 2 人（もしくは 2 組）で対戦するゲームです。使用するカードはジョーカーを除いた 52 枚。これを予め赤と黒に分けておきます。
- 基本的なルールは、赤と黒に分かれ、9 枚の手札からお互い同時に 3 枚ずつ場に出し、その合計の大きさを競います。3 枚×3 回勝負のうち、2 勝した方が勝ちです。仮に片方が 2 連勝した場合、その時点で勝負は決まります。
- 9 枚の手札のうち A、2、3、K の 4 枚は、どちらも必ず持たなくてはならない初期手札となります。その他のカードは前半戦で得られたカードから 5 枚選びます。残りのカードは良くシャッフルした後、山札とします。ちなみにスペードとクラブ、ハートとダイヤのマーク間に強弱や区別はありません。
- J、Q、K の絵札は、全て 10 として扱います（「ブラックジャック」と同様）。A は 1 として扱いますが、A を出した時にだけ、山札の一番上にあるカードが奇数か偶数かを当てる「チャレンジ」が可能となります。
- チャレンジでは、予め偶数か奇数か宣言し、山札の一番上のカードを開き当てます。成功した場合、手札から場に出したカードの数値の合計が倍になります。失敗した場合、A は単なる 1 です。（チャレンジ判定に使用したカードの数値は場に出したカードに影響ありません。）
- なお、このチャレンジの際に山札の一番上のカードが J、Q、K だったとしても、10 として扱うことはなく、それぞれ 11（奇数）、12（偶数）、13（奇数）として判定します。
- A を 2 枚出した場合、チャレンジの判定は 2 回行います。1 回のみ成功した場合は 2 倍、2 回とも成功した場合は 4 倍となります。例えば「A・A・10」を出して 2 回ともチャレンジが成功した場合は 12×4 で 48 です。2 回とも失敗した場合は 12 です。
- 場に出したカードが引き分けだった場合、山札からさらに 1 枚引き、その大きさが勝敗を決定します。また、手札から 3 枚のカードを選ぶ制限時間は 1 分です。

いますが、その範囲の中ではランダム（ガチャ方式）ですので、制限時間内にどれだけ撮影ポイントを巡り、カードを得るかは相談して決めましょう。静岡の街をロゲイニングで回ることで、今まで知らなかった街の一面を知ることができるかもしれません。
 後半戦はカードゲーム「ODD or EVEN」を用いてのトーナメント戦です。前半戦で得たカードと戦略で、勝敗が決まります。グランプリには賞品もご用意しています。
 ポイントは知力と体力、そしてチーム力です！クラスの仲間やバイトの友達などを誘って、気軽にご参加ください。他大学の友達ができるかもしれませんよ！

CASE - 1

チャレンジ失敗

2♣ 3♣ 4♣ 2♥ 3♥ 4♥ 5♥ 6♥ 7♥ 8♥ 9♥ 10♥ J♥ K♥ A♥

2+10+4=16 WIN!

1+2+10=13

3♠ 4♠ 5♠ 6♠ 7♠ 8♠ 9♠ 10♠ J♠ K♠ A♠

3+10+6=19

3♦ 4♦ 5♦ 6♦ 7♦ 8♦ 9♦ 10♦ J♦ K♦ A♦

3+8+9=20 WIN!

チャレンジ成功

A♣ 7♣ 8♠ 10♦ 9♥

(1+7+8)×2=32 WIN!

10+10+10=30

CASE - 2

チャレンジ 2 回成功

K♠ Q♠ 8♠ A♥ A♦ K♥

10+10+8=28

(1+1+10)×2×2=48 WIN!

3♠ 10♣ 9♠ J♥ 8♦ 9♥

3+10+9=22

10+8+9=27 WIN!

※黄色い札は初期手札

